

ダウンロード版
発売中!

口腔ケア支援ソフト

はっするでんたー2 Pro

for
iPad

歯科治療
の支援

支援学校
での療育

療育
センター

家庭での
事前予習



専門医療機関が
制作した絵カード
を標準搭載

ぼくといっしょに
がんばろう!



治療手順を説明するデジタル絵カードで
歯科治療に対する不安や恐怖感を軽減。
先生と患者さんが取り組む口腔ケアを、
コミュニケーションの視点から支援します。

はっするでんたーの特長

その1



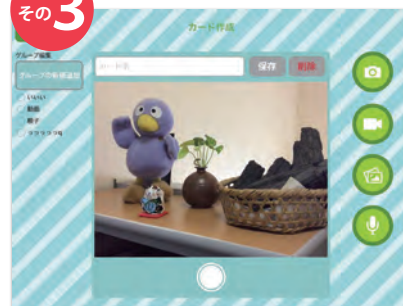
キャラクターがしゃべって治療を応援したり、さまざまな褒め方をすることで治療への意欲ややる気をサポートする機能があります。

その2



早さの違う3パターンで10カウントを行い、我慢する時間や待ち時間を把握してもらうことができます。

その3



カメラ機能を使って、写真はもちろん動画ファイルも制作可能。治療器具の操作音を録音し、事前に学習することができます。

その4



専門医療機関が制作した豊富な絵カードを、初期状態から標準搭載しています。

その5



カードセットを自由に作成、編集可能。患者、治療内容ごとにカードを組み合わせ保存しておく事ができます。

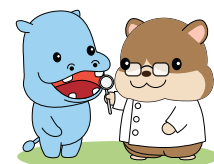
その6



再生しているカードセットが、全部で何枚あるのか、また今何枚目なのかを電球アイコンで表示します。

医療現場での声

- ・子どもが非常に興味と関心を持った。自分で操作をしたがった。
- ・操作が簡単で直感的。カードに使う写真や動画の撮影機能も便利。
- ・支援学校の授業中に、医療現場での治療状態の説明教材として活用できそうだ。
- ・発達障害のある人たちだけでなく、小児などの歯科治療支援としても応用できるのでは？
- ・患者自身に操作させることにより、治療の達成感を自分で感じてもらうこともできる。
- ・自閉症など感覚過敏の人は海外にも大勢いる。多言語バージョンの開発を強く期待したい。
- ・今の子どもたちはタブレットに慣れているので、ゲーム感覚で遊びながら治療内容を把握できる。



はっするでんたー監修者の声

視覚支援はITの時代



社会福祉法人 JOY 明日への息吹 理事長
(日本障害者歯科学会 顧問)
緒方 克也先生



障害者が歯科医療を受ける時、絵カード等の視覚支援を用いられてから久しいが、ここ数年はいくつかの形でデジタル機器が導入されてきた。障害者とITは時代の先端というよりもはや日常的といわれる時代である。その証拠にかなり重度の障害児たちが、あちこちでデジタル端末を操作し、楽しんでいる姿を見ることができる。もちろん支援学校でもこれを積極的に取り入れ、教育や余暇の中で浸透している。それであれば、「はっするでんたー」なる視覚支援のIT化は当然であり、治療のための視覚支援のみならず歯科保健の支援グッズとしても有意義である。学術的研究でその有意義さを証明するのもいいが、研究よりずっと前に臨床の現場で有用性が広がろうとしている現実は見逃せない。

歯科医療支援のデジタル端末である「はっするでんたー」は障害者の最善の利益として、必然性の高いものになっていくと思う。使われることによってプログラムはますます充実することを思うと、さらに進化した「はっするでんたー」の開発を障害者とともに期待したい。

頼りになる歯科のツアーガイドさん



岡山大学病院
スペシャルニーズ歯科センター長
教授 江草 正彦 先生



歯科治療は患者さんにとっては最もストレスの多い医療の一つである。初めての経験が苦手な人にとっては、できればガイドさん付きのツアー旅のようにスケジュールによる見通しがわかれば不安も軽減される。幼児から学童になって大きく成長できるのは、学校での時間割にそって学習する生活習慣があるからであらう。こんな旅のスケジュールや授業の時間割の役目をしてくれるのが、歯科治療における「はっするでんたー」です。

絵・写真・映像・音により患者さんにわかりやすいように診療のスケジュールを作成できるタブレット型のデジタル機器である。歯科治療の順番と見通しがわかることで、一つ一つのステップのゴールへの達成感を得られることができ、自己肯定感を育むことが期待できる。私がノースカロライナ大学医学部の自閉症センターで研修した当時も発達障がいの子供たちは好んでコンピューターを使用していた。「はっするでんたー」は障害者歯科の現場に限らず、歯科治療の苦手な人にとっては頼りになる歯科のツアーガイドさんとなるであろう。

監修・協力機関

社会福祉法人 JOY 明日への息吹 理事長 (日本障害者歯科学会 顧問) 緒方 克也先生
岡山大学病院 スペシャルニーズ歯科センター長 教授 江草 正彦先生
大阪大学歯学部附属病院 障害者歯科治療部 准教授 村上 旬平先生
千葉県立佐原病院 歯学博士 自閉症スペクトラム支援士 エキスパート 伊藤 政之先生
リハビリ発達支援ルーム かもん 専門作業療法士 鴨下 賢一先生
長崎大学 医学部 保健学科 作業療法学専攻 教授 岩永 竜一郎先生
米国コミュニケーションセラピスト カニングハム 久子先生 他、たくさんの皆様

